

南島原市ニュース

令和4年3月7日

タイトル 東大生が南島原市へ政策提案

今年度、東京大学2021年度フィールドスタディ型政策協働プログラム（東大FS）の対象地域に本市が選定され、東大生による現地報告会を下記のとおり開催します。

東大FSとは、社会課題に果敢にチャレンジするリーダー人材の育成を行うプログラムで、各地域が提示した課題解決の道筋提案に向け、1年をかけて事前調査、現地活動、事後調査、現地報告などを行うものです。

詳細は別紙をご覧ください。

記

1 日 時 3月16日（水）午後2時～（1時間程度）

2 場 所 市役所西有家庁舎3階 大会議室

3 参加予定 東大生6名、市長、副市長、地域振興部長ほか

※ご取材いただける場合には、事前に担当者まで、ご連絡いただけますと幸いです。

| | | | |
|--------------------------|--------------|--------|--|
| 担当部署 | 地域振興部 地域づくり課 | 担当者 | 田中 徹 |
| 直 通 | 0957-73-6631 | E mail | teijyu@city.minamishimabara.lg.jp |
| 詳しくは <small>☎</small> | | 検索ワード | |
| 担当者 連絡先 | | | |

東京大学2021年度フィールドスタディ型政策協働プログラム（東大FS）
現地報告会

開催日時 3月16日（水） 午後2時～ （1時間程度）

開催場所 市役所西有家庁舎3階大会議室

○東大FSとは、

社会課題に果敢にチャレンジするリーダー人材の育成を行うプログラムで、各地域が提示した課題解決の道筋提案に向け、1年をかけて事前調査、現地活動、事後調査、現地報告などを行うものです（県から応募は2地域まで）。

○長崎県政策企画課において、2地域選定（6地域応募）

南島原市、雲仙市（島原市、松浦市、五島市、波佐見町）

全国 13 県20地域選定

○南島原市から提示した課題

「空き家を生かした地域づくり」

- ①空き家を増やさない取り組み
- ②空き家を活用した取り組み
- ③南島原市スローサイクルの活用

○参加学生7名のうち、6名が報告会参加

○これまでの活動

現地活動 令和3年11月27日（土）～28日（日）

事前調査や事後調査、Web会議やSNSなどでのやり取りを実施

○報告会での南島原市への提案

- ①移住検討者・空き家所有者のコミュニケーションのオンライン化
- ②ワーケーションを通じた関係人口増加の取り組み